



マリンシルトの原産地



マリンシルトのミネラル特性

※ミネラル組成比

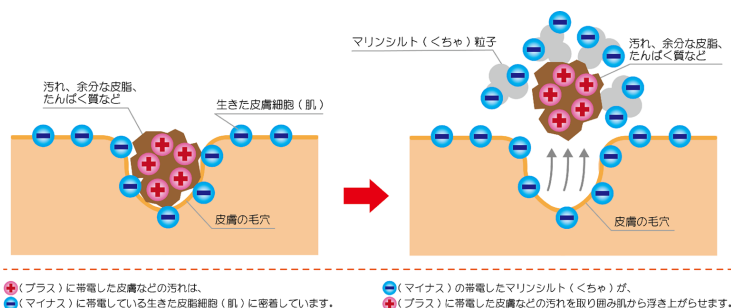
	マリンシルト	溶岩クレイ
Si	59	64.6
Al	19	2.7
Fe	6.5	1.2
Mg	3.2	30.6
K	3.2	0.5
Ca	2.8	1
Na	1.9	0.1
Ti	0.9	0.1

起源情報：【1000～200万年前】海洋動植物が埋没堆積→地殻変動→海底の隆起→琉球列島の島々が形成

マリンシルトの性状・物性

- 性状・物性
- 物質：粘土質でミネラルを多く含む泥灰岩
 - 組成：雲母（マイカ）、スメクタイト、モンモリロナイト、カオリナイトの混合物
原始的なタイプの貝を含むため炭酸Caやミネラルが豊富、マイナスの電気を帯びている
 - 分散性：7μm以下の粒子が50%以上で非常にきめ細かい、水を吸うと柔らかい粘土となり、多量の水で泥水になる、中～弱アルカリ性

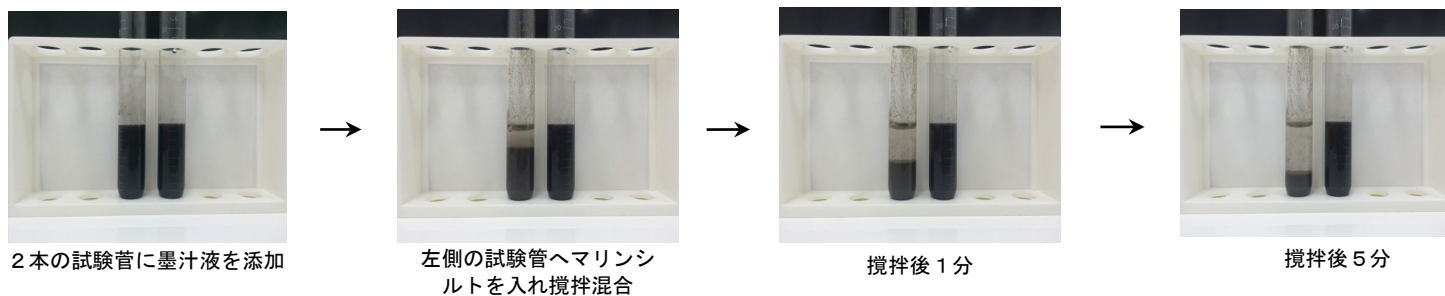
マイナス電荷による吸着イメージ



マイナス(-)の電荷を帯びたマリンシルトがプラス(+)に帯電した汚れや余分な皮脂に吸着し高い洗浄効果が見込める。

マリンシルトの吸着性について

マリンシルト単体の吸着実験



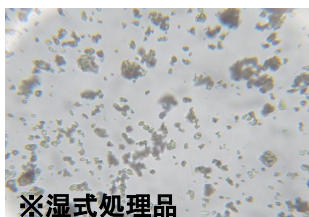
●結果：マリンシルトが墨汁に含まれる膠（タンパク質）を吸着し墨汁を沈殿させた。

マリンシルトの粒度（採用製法、湿式の優位性）

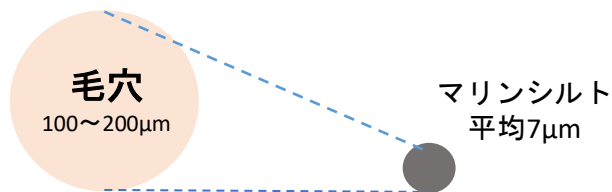
マリンシルト湿式品の粒度

●湿式品(採用製法)

湿式品の平均粒子径は約7μmと非常に微細、粒度分布がシャープで粒度が均一。二次粒子やさらに高次の粒子が形成されるのを抑えられ、なめらかでしっとりとした感触が得られます。



マリンシルトと毛穴の粒径比較



マイナスに帯電した粒子は汚れに対する吸着力があります。肌はマイナスに帯電しているため、水で洗い流すことによって毛穴には残りません。

規格		
製品名	マリンシルトFP	マリンシルトFP-S (COSMOS認証有) 
性状	淡灰色の微粉末	
pH	7.5 ~ 9.5	6.5 ~ 8.5
純度試験	(1)酸可溶物 0.1g以下 (2)重金属 30ppm以下 (3)ヒ素 10ppm以下	
平均粒径	10μm以下	
乾燥減量	10%以下	
表示名称	海シルト	
INCI	Sea Silt	
中文名称	海淤泥	
NMPA	登録済み	

Nature Regeneration

マリンシルトの売上を一部を寄付することにより、サンゴ礁を増やし、自然環境の保全を目的としたサンゴ再生活動を行っております。

連携先NPO法人「アクアプラネット」



■再生活動ロゴについて

マリンシルトをご採用の最終製品にご使用いただけるロゴを弊社にてご用意しております。詳しくはお問い合わせください。



【総発売元】

ENCORE!ANN

株式会社アンコール・アン
〒103-0001 東京都中央区日本橋大伝馬町2-11
Tel : 03-6661-7271
Mail : info@eai.jp